



【巻物の中での役割】

過越のいけにえの歌

【鍵語、対語】四分割のことば

信頼する
主の祈り

【旧約の連想：ストーリー、契約、十戒・・・】

Deu 31:6 あなたがたは強く、かつ勇ましくなければならぬ。彼らを恐れ、おののいてはならない。あなたの神、主があなたと共に行かれるからである。主は決してあなたを見放さず、またあなたを見捨てられないであろう」。

【新約の連想：引用、型、主の祈り・・・】

Mtt 27:29 また、いばらで冠を編んでその頭にかぶらせ、右の手には葦の棒を持たせ、それからその前にひざまずき、嘲弄して、「ユダヤ人の王、ばんざい」と言った。
Mtt 27:35 彼らはイエスを十字架につけてから、くじを引いて、その着物を分け、(22:18)
Mtt 27:43 彼は神にたよっているが、神のおぼしめしがあれば、今、救ってもらうがよい。自分は神の子だと言っていたのだから」。(22:8)
Mtt 27:46 そして三時ごろに、イエスは大声で叫んで、「エリ、エリ、レマ、サバクタニ」と言われた。それは「わが神、わが神、どうしてわたしをお見捨てになったのですか」という意味である。

主の祈り(マタイ6章)

- 1) 御名
- 2) 御国
- 3) 御心
- 4) パン
- 5) 罪の赦し
- 6) 悪者からの救い